

農業

農自助協同の 國家の任務

一、農家當り平均耕地面積一町六畝と云つた小農が全國に散在して國土の農業的利用に當つて居る、その經濟力は甚だ小さく、經濟的變動の波に對する抵抗力は弱小である、我が農民はこゝに云つた特質を有し、長年の不況に對してその限りなき忍耐と一種の諦觀と比類なき愛郷愛國の精神によつて苦難に耐へて來た、然しその必死の努力にも拘はらず、現下の國民經濟の構造からその資本的勢力の壓迫によりて、流通社會に於ける農民の「取引力」が弱められ勝ちである。

二、農民の自助協同
かかる状態に對して農民は無爲無能であつたかと云へば然らず、凡ゆる勢力を盡して時勢に適應しやうとして來た假令その効果が工業界に於けるが如くに眼見ましいものがないにせよ、又その發展の速度が然かく迅速でないにせよ農業全体の發展は大なるものがあつたのだ、その動く速度は緩慢であるが總運動量は大、私はこれを大づかみに三つの觀點即ち(一)生産技術の改良、(二)農業經營の改善、(三)農村經濟の再組織、から見やうと思ふ。

(一)生産技術の改良、農業生産の技術的改良は普通極めて除々に行はれるが、經濟的壓力が大いの場合に躍進的に進む、最近に於ける特に顯著な現象として、農産物價格の下落、従つて農村經濟の不況

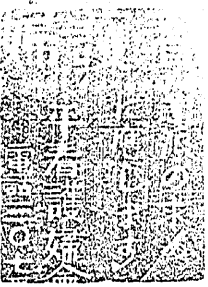
と云ふ經濟重壓の下に、生産費を引下げ、收益の獲得のために工夫改善が續けられて來た業績、特に品種改良、改良農具の使用普及を見逃がしてはならない、作物の栽培は明治初年以來着々改良に努力を續けて來たものではあるが明治時代を通じて成し遂げ得た業績はむしろ化學肥料の施用の普及による農産生産力の増進であつた。

パラソルと日傘

例年御定評を頂く當店持選の

優秀な新柄を豊富に取り揃へて

ツルヤ



債券 公債 兩替 金融

多田井質店

平町大工町

電話五九一番

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 三三三屋 平町 田町
用命は



油問屋 關内油店

平町 電話長16

特約販賣

日本油脂株式會社

オリーブ油

ソール油

賣り行き 盛んなる

強力殺虫劑

ネオマツソール

片腦油

ハイトリ粉

夏季、衛生藥事の御相談は

是非、弊店へ

胃腸藥發賣元 山野邊藥局

藥劑士 山野邊東次郎

水野石炭店

電話二九九番

石炭 コークス 豆炭

仙臺支店 仙臺市大町三丁目

本支店 仙臺市日本橋通り三丁目

河田鐵工場 河田梅吉

警城代理店

東神火災保險株式會社

東京火災保險株式會社

東海火災保險株式會社

東洋火災保險株式會社

東和火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

東武火災保險株式會社

磐城名産特賣所

御土産物には郷

石城みやげ

七濱の生産品 地元産の果實

平みやげ

名菓各種

土の名産が第一

前野町平

開業

一、齒科 一般
保存科、補綴科、矯正科、小兒齒科、齒科材料科、齒科衛生科、小兒齒科、齒科材料科、齒科衛生科

一、口腔外科
レントゲン科

中野齒科醫院

院長 日本齒科 醫學士 中野惠次

院 日本齒科 醫學士 西川 誠

平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

店主が店員

を連れて行

か 食 堂

正 食 堂

正 食 堂

正 酒 場

正 酒 場

レストランサロン

平町大町若松

新しいわき新聞社

